

基礎経済科学研究所

大阪第三学科(金融流通協同組合論ゼミ)からのたより

[第894回ゼミ報告] 2025年1月17日号

30年前の1月17日午前5時46分、阪神・淡路大震災、震度7。日本列島は海洋プレート沈み込みで成長、そこに住む我らに備えあれ、と1月8日ゼミは、小野満さんの新著『生産力、情報と地域、学びのダイナミズム-中小企業と市場からの視座』の感想・問答・議論・語る会)として、ゼミ参加者各人が10分ずつ感想・報告・疑問点などを語り、その後小野さんがそれぞれに回答を行い、さらに構想・執筆などの日々、著書に込めた思いなどを語っていただきました。ゼミ参加者から：個人の著書・自分史として興味深く読んだ、独占は大企業だけではない。基礎型研究者の一人として幅広いテーマを扱い、人類史・平和論にも。生産力と情報・ネット社会の問題点と人類史、史的唯物論へ。生産力の暴走と市場経済の制御、AIロボットによる機械の自動化・新たな段階、物質代謝過程と評価能力・享受能力。地域コミュニティに中小企業がコア、未来社会につながるネットワーク、史的唯物論の見直し。人間の発達：人間はネットワークで生き、共同生活の中で発展、戦争の2つの種類：抑圧者同士との戦争と非抑圧者が抑圧者に向かう戦争。小野さんからは、生産とは何か、人類は生物として生命維持活動の一部を生産活動として発展、情報は太古の昔からあり知識伝達で生産力を発展させた、認知力で大きな進歩、定住革命による生産力の発展、資本主義社会での生産と消費の分離、工場とベッドタウンの分離・地域解体、生命に関わるサービス産業の発展、地域における中小企業のあり方：専門性での結びつき、三方よし：資本主義社会では実現できない、部分的・制限された三方よし、機能価値：デザイン・役に立ち便利、感性価値：人間の感性への訴えと安全性。虚弱児童だったが長寿へ、好きな事：目標決め努力する、等々。会場参加は小野さん・川口さん・山口さん・高田、オンライン参加は斎藤さん・竹内さん・後藤さん・田中さん・井貝さんの合計9名の参加でした。

* 1月22日(第4週)ゼミも、午後5時半(or 45分)から8時です。

・オンライン情報 Zoom: ID: 879 7565 5247 パスコード: 117241

* 2月12日からのテキストは、デヴィッド・グレーバー/D・ヴェングロウ『万物の黎明-人類史を根本からくつがえす』酒井隆史訳・光文社、2023-09、5,500円に決まりました。本文643page+参考文献55pageの大著

* 『資本論第3巻』著者「佐々木隆治さんと議論する会」は3月26日(水)午後5時半～8時、オンライン併用で行います、所内の方々もどうぞ。

***** ゼミ日程 *****

1月22日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

佐々木『資本論第3巻』6章 超過利潤の地代への転化 報告：田中さん

2月12日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

グレーバー『万物の黎明』1章 人間の幼年期と決別する 報告：竹内さん

2月26日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

佐々木『資本論第3巻』7章 収入(所得)とその限界 報告者未定

その後 3/12, 3/26 [アイクルの部屋], 4/9, 4/23, 5/14, 5/28

◇第三学科事務局/高田好章：ytakada@kcn.ne.jp 090-8658-3755

HomePage: <http://ysweb.g.dgdg.jp/ytakada/kisoken/> Pass: kiso